

Meiji Seika ファルマ株式会社

2021年11月8日

報道関係各位

インドのアドコック・イングラム社における 医薬品製造受託（CMO）事業強化のための生産設備新設に関するお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：小林大吉郎）は、このたび、連結子会社メドライク Ltd.（本社：インド ベンガルール市、Managing Director：パンカジ・ガルグ）傘下のアドコック・イングラム Ltd.（本社：インド ベンガルール市、Managing Director：G. V. ラミレディー）における医薬品製造受託（CMO）事業の生産能力増強を目的として、インド ベンガルール市に新たな製造棟の建設を決定しましたのでお知らせします。

アドコック・イングラム Ltd.は、医薬品の受託製造を目的にメドライク Ltd.と南アフリカのアドコック・イングラム・ホールディングス Ltd.との合併会社として2007年に設立され、南アフリカ、ヨーロッパおよびオセアニア向けの医薬品を製造しています。

新製造棟では、アドコック・イングラム・グループからの受託による医薬品製造を行うことに加え、他社向けの製造も行います。なお、新製造棟はアドコック・イングラム Ltd.の100%子会社に帰属し、2023年3月からの稼働を計画しています。

明治グループの医薬品セグメントは、「2023 中期経営計画」の事業戦略の一つとして「CMO/CDMO の強化」を掲げています。今後も日本国内と海外の生産拠点の最適化や生産体制の増強に取り組み、信頼性の高い医薬品を安定的に供給するための体制を確立し、世界の人々の医薬品アクセスの向上に貢献します。

(参考)

***新製造棟 概要**

(1) 所在地	41/42 ポマサンドラ・インダストリアルエリア、アネカル・タルク、ベンガルール 560 099、インド
(2) 敷地面積	約 8,000 m ²
(3) 延床面積	約 7,878 m ²
(4) 建設費用	約 22.1 億円
(5) 生産能力 (年間)	錠剤：750 百万錠 サシェ剤：75 百万包 ボトル：4 百万本
(6) 生産開始	2023 年 3 月

***新製造棟 完成イメージ**



***アドコック・イングラム・ホールディングス Ltd.について**

アドコック・イングラム・ホールディングス Ltd.は、1891 年に設立された南アフリカの大手医薬品メーカーです。幅広いヘルスケア製品の製造・販売・流通を行っており、プライベート医療および公的医療向け医薬品市場のリーディング・カンパニーです。

※詳細は同社ホームページ (URL：www.adcock.com) をご確認ください。